

議会報告会報告書

開催日時	平成30年10月13日（土） 14時00分 ～ 15時30分	
開催場所	三浦市総合体育館（潮風アリーナ） 研修室	
報告対象者	三浦ケアマネ連絡会、三浦通所事業所連絡会、三浦訪問介護事業所連絡会、 聖隷訪問看護ステーション油壺	
出席議員	代表者	石橋むつみ
	司会者	下田 剛
	報告者	神田真弓 ・ 石橋むつみ
	記録者	長島満理子
	その他	岩野匡史議長 他 8 人の議員
参加人数	20人 他 1 人の傍聴者	
報告会の概要	<p>三浦市議会議長あいさつ</p> <p>議会運営委員長より趣旨説明</p> <p>初声地区担当議員の紹介</p> <p>1 共通テーマ 三浦市の災害対策について 報告後、質疑応答</p> <p>2 会場別テーマ 「介護と防災」について 三つのグループに分かれてディスカッション</p>	

1. 共通テーマ 三浦市の災害対策について

	参加者からの質疑	議会の回答
報告に対する 質疑応答	(1) 三浦市の災害対策について 特になし (2)三浦市議会災害時等行動マニュアルについて 特になし	

2. 会場別テーマ 「介護と防災」について

ディスカッションの説明	ディスカッションの内容・報告
<p>テーブルに置いてある「さくら」「四つ葉」「ハート」のカードごとに、3グループに分かれる。</p> <p>進行は、各グループの議員が行う。</p> <p>初めに、簡単な自己紹介をし、発表をする人を決める。</p> <p>それぞれの災害時における施設の対応などを話し合い、グループで話し合われた意見を発表した。</p>	<p>《さくらグループ》</p> <p>○施設での対応はできている。問題は、在宅の方に市からどれだけ情報が流れているか。</p> <p>○去年の初声地区が冠水した時に放送を流すだけではなく、車のパトロールで避難など地区別で行っていたが、その他にも地区でのソフト対策ということで、冠水して車が動かなくなった時、カインズや潮風アリーナと提携し駐車することができるという話があった。</p> <p>○市が対策を立てるだけではなく、地区でも防災計画を作る方向に話が進んでいる。</p> <p>地区の役員だけではなく、福祉職や子ども関係、障害関係の人も入れてマニュアル作りをする場があればありがたい。</p> <p>○避難場所について、福祉避難所はどうかという話があったが、福祉避難所は施設と提携し、障害者、子ども、高齢者でそれぞれあるということが分かった。それで避難する際には、いったん避難所に行ってからの判断で施設に行くということを知ったので、これを共有することができたら良いと思った。</p> <p>○地域づくりが大切ということがあり、地域によって地域防災委員がうまく動いている。また、75歳以上の一人暮らしの方に安否確認についての方法を話し合っていたりしている地域がある。</p>

《四つ葉グループ》

- 災害時の対応について、3.11を顧みて、停電などで呼吸器等が使えなくなったり、訪問先の安否確認ができず、各事業所のヘルパーさんが歩いて確認をとったりした。その中で、職員2人1組で行動し確認をしたという事業者さんより話があったが、何かあった時の対応のために2人1組は良いことだと思った。
- 独居の方の確認について、民生委員と介護事業者のつながりをもう少し密に取れたらいい。
- 要介護者の名簿の扱いは、個人情報であるので、民生委員、消防の協力で災害時に使えるようになれば良いと思った。
- 避難所に発電機はあるが、使える人がいるのか。避難所に病人が行った際に、薬など薬品はあるのかということで、備蓄品について今後の課題であるという話があった。
- 寝たきりの方などは、避難所ではなく、介護施設やホテルや民宿に収容できるシステムを考えて欲しい。

《ハートグループ》

- 3.11をきっかけに話が進んだ。独居の方の訪問には、2人対応で訪問をした。
- 避難所の確認で、それぞれの地区で避難所運営委員会があるが、差はあるが、災害についての話し合いがされている。
- 施設が避難所になる。デイサービスの事業所では担当しているところへすぐ行けず、利用している高齢者から対応をして、自分の対応をしている高齢者の安否確認へ行く。
- 災害時の透析患者の対応について話があり、病院に行く方法がなかった時に、市内のデイサービスや施設の送迎車を利用できないか。また、場所の提供としてマホロバで患者の受け入れはできないかなど、透析患者の命を守る方法を考えてはという話があった。
- 地区ごとの要救護者リストがあると思うが、

	<p>リストには入りたくない方がいる時に、限定された区長や副区長が必ず安否確認に来るという約束をして対応する方法が聞けた。</p> <p>○情報のやり取り方法について、透析患者の送迎車を事業所として登録して送迎するのは可能だが、行かせる先の災害の状況が分からないので、施設側として職員を行かせられない。地域の災害状況が把握出来るシステムがあれば良い。</p>
--	---

上記のとおり報告します。

平成30年11月22日

議会運営委員長 様

報告者 長 島 満理子

議会報告会の様子



○初声地区担当の班員

左から

記 録 長島 満理子 議員
説 明 員 石橋 むつみ 議員
" 神田 眞弓 議員
司 会 下田 剛 議員

○報告会会場の様子



○ディスカッションの様子

